

3/3

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

07-134829

(43) Date of publication of application: 23.05.1995

(51)Int.CI.

7/08 G11B

G11B 7/125

(21)Application number : 05-283455

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRON CORP

(72)Inventor: NAGAI HIDEO 12.11.1993 (22)Date of filing:

NAKANISHI HIDEYUKI

UENO AKIRA

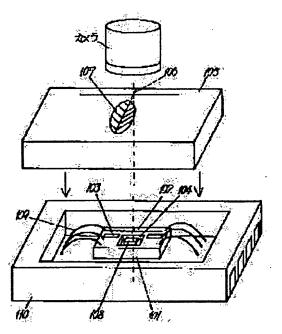
KAWACHI YASUYUKI YOSHIKAWA AKIO

(54) SEMICONDUCTOR LASER DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To facilitate precise assembly by providing cross marks for alignment on a photodetector having a semiconductor laser chip mounted and on an optical element.

CONSTITUTION: Cross marks 102 and 106 for alignment are provided on a silicon base 101 and a hologram element 105. By conducting assembly so that these marks 102 and 106 are superposed, the silicon base 101 and the hologram element 105 can be aligned with each other easily and precisely. By using the cross marks for alignment, both of parallel regulation and revolving regulation can be conducted. The cross marks 102 and 106 can be formed precisely by an ordinary semiconductor process and, besides, a semiconductor laser chip can be bonded also precisely by using the mark 102 on the silicon base 101 as a reference.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

08.10.1998

[Date of sending the examiner's decision of 27.11.2001

rejection

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent_number]_

(19) 日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A) (11)特許出願公開番号

Marker and the progression of the progression of the Contract of the contract

特開平7-134829

(43)公開日 平成7年(1995)5月23日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

7/08 G11B 7/125 A 8524-5D

A 7247-5D

審査請求 未請求 請求項の数2 OL (全 4 頁)

(21)出願番号

特願平5-283455

(22)出願日

平成5年(1993)11月12日

(71) 出願人 000005843

松下電子工業株式会社

大阪府高槻市幸町1番1号

(72) 発明者 永井 秀男

大阪府高槻市幸町1番1号 松下電子工業

株式会社内

(72)発明者 中西 秀行

大阪府高槻市幸町1番1号 松下電子工業

株式会社内

(72)発明者 上野 明

大阪府高槻市幸町1番1号 松下電子工業

株式会社内

(74)代理人 弁理士 小鍜治 明 (外2名)

最終質に続く

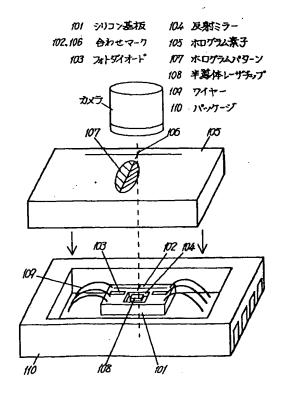
(54) 【発明の名称】 半導体レーザ装置

(57)【要約】

【目的】 半導体レーザと受光素子を一体化した素子の 受光素子とホログラム素子の位置合わせを容易に精度よ くおこなう。

【構成】 受光素子とホログラム上にそれぞれ位置合わ せを目的とした十字マークを形成し、組み立て時にこの マークを重ね合わせることにより、受光素子とホログラ ムを精度よく組み立てることができる。

【効果】 小型化が必要な情報処理装置、AV機器に用 いられる。



The second secon

【特許請求の範囲】

【請求項1】半導体レーザチップを実装した受光素子上 と光学素子上に位置合わせ用の十字マークをいれた半導 体レーザ装置。

【請求項2】十字マークの縦横比を変えた請求項1記載 の半導体レーザ装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、光ディスク記録再生装 置に用いる半導体レーザ装置に関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来の半導体レーザ装置を図3に示す。 この構造は、素子固定台201の一側面の上方に、ヒー トシンク202を固定し、この上に、半導体レーザチッ プ203を固定し、半導体レーザチップ203の発光面 とヒートシンク202の側面および素子固定台201上 面を揃えるとともに、半導体レーザチップ203の発光 面とは反対側にレーザ出力検出用フォトダイオード20 4が搭載され、素子固定台201の上面に信号検出用フ ォトダイオード205が搭載されたものである。

[0003]次に、この構造の動作を説明する。半導体 レーザチップ203から図面の上方に出射された出射光 206は、対称物に反射されて反射光207として信号 検出用フォトダイオード205に入力され、信号処理さ れる。一方、半導体レーザチップ203の出射光面の反 対側から出射されるレーザ光は、レーザ出力光検出用フ ォトダイオード204に入力され、レーザ光の強弱に対 応した電流信号に変換される。この信号を半導体レーザ チップ駆動回路にフィードバックさせてレーザ光の出力 を安定にする。

【0004】この従来の構成では、信号検出用フォトダ イオード205とレーザ出力光検出用フォトダイオード 204は素子固定台201に対して、水平と水平に近い 面内に固定させるのに対して、半導体レーザチップ20 3は垂直面内に固定しなければならないので、組立作業 効率が悪く、位置合わせ精度に大きな問題がある。

【0005】この問題を解決する方法として、特許(出 願No. H4-133213) がある。図4と図5を用 いて説明する。(100)面に対して9゚オフアングル のシリコン基板301にエッチングによりV状の溝面3 40 02、303が形成してある。

【0006】 V状の溝面は(111) 面から形成されて いるが、9 オフアングル基板であるために、(11 1) 面の一方は、基板表面に対して45'の傾きを持つ 面302となり、もう一方は64°の傾きを持つ面30 3となる。半導体レーザチップ304をエッチングによ り形成されたくぼみにポンディングして、45°面30 2でレーザ光を反射させることにより、レーザ光をシリ コン基板表面に対して垂直に出射されるようになってい る。このシリコン基板301上には、信号検出用のフォ 50

トダイオード305およびレーザ出力検出用のフォトダ イオード306が形成されており、ディスクで反射され たきたレーザ光を、信号検出用のフォトダイオード30 6で受光できるようになっている。同一のシリコン基板 上に、半導体レーザチップ304、フォドダイオード3 05、306が搭載されている。

[0007]

【発明が解決しようとする課題】ディスクから反射され た光を、信号検出用フォトダイオード306に戻すため にホログラム素子307を用いている。反射光を正確に フォトダイオード305面上に戻すためには、半導体レ ーザチップ304の位置とホログラム素子307上のホ ログラムパターン308の位置を正確に合わせる必要が ある。この位置合わせは、半導体レーザチップ304を 発光させた状態で、信号検出用フォトダイオード306 からの信号電流をモニターして、ホログラムパターン3 08が最適な位置になるように調整していた。この方法 では、半導体レーザチップ304を発光させなければな らないので、組立調整に時間を要していた。

20 [8000]

【課題を解決するための手段】本発明では、図1に示す ように、シリコン基板101上及びホログラム素子10 5上に合わせ十字マーク102、106が、各素子に形 成してある。このマークが重なるように組み立てれば、 シリコン基板101とホログラム素子105を容易に精 度よく合わせることができる。十字形の合わせマークを 用いることにより、平行調整、回転調整の両方を行なう ことができる。シリコン基板101上及びホログラム素 子105上の十字マーク102、106は、通常の半導 体プロセスで精度よく形成できる。また、半導体レーザ チップもシリコン基板上のマークを基準にすれば精度よ くポンディングすることができる。

[0009]

【作用】半導体レーザと信号検出用およびレーザ出力検 出用のフォトダイオードを一体化した装置を、容易に精 度よく組み立てることができる。

[0010]

【実施例】本発明の半導体レーザ装置の実施例を図1を 用いて説明する。

【0011】(100)面に対して9、オフアングルと なる面を表面とするシリコン基板101上に、反射ミラ 一面104、フォトダイオード103、合わせ十字マー ク102が形成されている。

【0012】このマークは、メタルパターンでできてお り、通常の半導体のプロセスで形成することができる。

【0013】半導体レーザチップ108は、合わせ十字 マーク102を基準にポンディングされている。

【0014】ホログラム素子105面にも、ホログラム パターン107と、合わせ十字マーク106が形成され ている。

ing an individual particular and the first individual and the state of the state of

【0015】このパターンおよびマークはエッチングで 形成されており、半導体プロセスと同等のプロセスで形 成してある。

【0016】半導体レーザチップ108がポンディング されたシリコン基板101をパッケージ110にポンデ ィングし、必要なワイヤー109をポンディングしたの ち、ホログラム素子105を取り付ける。

【0017】ホログラム素子の取り付けは、CCDカメ ラで上方からモニターしながら、シリコン基板101上 およびホログラム素子105上の合わせ十字マーク10 10 2、106を一致させた後に、紫外線硬化樹脂で固定す ることによりおこなう。

【0018】ホログラム上の合わせマーク106とシリ コン基板上の合わせマーク102を合わせマークの実施 例である図2(a)(b)に示すように、縦横比を変え ることにより、回転方向の調整を容易にしている。

[0019]

【発明の効果】半導体レーザと信号検出用およびレーザ 出力検出用のフォトダイオードを一体化した装置を、容 易に精度よく組み立てることができるので、光ディスク 20 装置に必要な、小型の受発光一体化装置を安価で提供す ることができる。

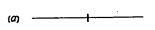
【図面の簡単な説明】

- 【図1】本発明の半導体レーザ装置の概略構成図
- 【図2】合わせマークの実施例を示す説明図
- 【図3】従来の半導体レーザ装置の概略構成図
- 【図4】従来の半導体レーザ装置の断面図
- 【図5】従来の半導体レーザ装置の調整方法の説明図 *

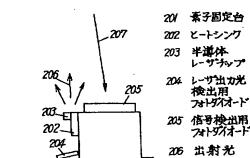
*【符号の説明】

- 101 シリコン基板
- 102 合わせマーク
- フォトダイオード 103
- 104 反射ミラー
- 105 ホログラム素子
- 106 合わせマーク
- 107 ホログラムパターン
- 108 半導体レーザチップ
- ワイヤー 109
 - 110 パッケージ
 - 201 素子固定台
 - 202 ヒートシンク
 - 203 半導体レーザチップ
 - 204 レーザ出力検出用フォトダイオード
 - 205 信号検出用フォトダイオード
 - 206 出射光
 - 207 反射光
 - 9'オフアングルシリコン基板 301
 - 302 45 ミラー面
 - 303 64'ミラー面
 - 304 半導体レーザチップ
 - 305 レーザ出力検出用フォトダイオード
 - 306 信号検出用フォトダイオード
 - ホログラム素子 307
 - 308 ホログラムパターン
 - パッケージ 309

【図2】



[図3]



素子固定台 とートシング

半道体

204 レーザ出力光 フォトダイオート

フォトダイオード 206 出射光

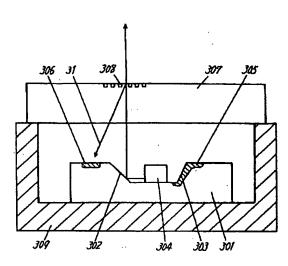
207 反射光

The second secon

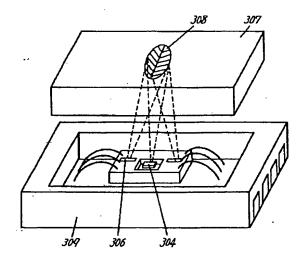
【図1】

102.106 合わセマーフ 105 ポロゲラム来子
103 オトダパオード 807 ポロゲラムパターン
108 半萬体レーザラップ
107 106 105

【図4】



【図5】



フロントページの続き

(72)発明者 河内 泰之 大阪府高槻市幸町1番1号 松下電子工業 株式会社内 (72)発明者 吉川 昭男

大阪府高槻市幸町1番1号 松下電子工業 株式会社内

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS	`
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES	
☐ FADED TEXT OR DRAWING	
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING	
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES	
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS	
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS	
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT	
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY	
□ other:	

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.